

珈琲工房須田しんぶん

2018年11月号

満5年

二十周年の時はそれほど感じなかった「長さ」。二十五年ともなると結構感じるあめです。自分の年齢のこともあるからでしょうか？内容はともかく、十一月一日で満二十五年です。長く続けられたのも、皆様のご支持と任入商社の方々の応援があつたことでした。ありがとございます。

二十五年前と、コーヒー業界も様変わりしていますが、面白いあめです。と楽しく営業できました。あめは、扱う商品や焙煎度合いなども変化しているのですが、自分がおもしろいと思つたあめをその時代時代、時期時期に扱うことができたこととです。最初に扱った「ムンドローボ農園手摘み（ブラジル）」などは、この銘柄のおかげで営業が波に乗れたといふほどで、当時としては最上質のものでした。今は農園すら存在しませんし、あめの味を再現できる農園もなひでしょう。

「味覚」といふのは不思議なもので、年数がちたても忘れません。「手摘みの味も忘れません・・・なんせ甘味が強かつたです。でも今の時代にそこに戻りたいと思わないので。今は、また別のあめがあつて、それを扱っているので満足できます。スタバが興隆してきた一時期、生豆もエスプレッソ向け一辺倒になつたことがありました。「ドリップ一辺倒」だつた珈琲工房須田は、その頃数年間は大変まづついたのであります。

でも今は満足しています。時代がついてきたといふこと上から自線みたい、に聞かえますが、実際問題・砂糖を入れ

ずいぶんコーヒーを飲むには、エスプレッソ系は、すぎますからね。みんながそれに気づくまで待つしかありませんでした。逆に砂糖を入れて飲むと最高においしい「デザートコーヒー」になるのもエスプレッソです。

「時代がついてきたのを肌で感じたのが、今回入荷した『カルモ・デ・ミナス農園×ダ・ルメ種』を飲んだ時です。昔の「ムンドローボ農園手摘み」を思い出したのです。同じブラジルのミナス州の土で育つたといふ点も大きいのですが、味の特徴として「甘さが強いのです。当店の方針として、また宣伝として、長年「甘さを強調して来ましたが、いつしか「ミネラル感」を強調するようになっていきました。でもここにきて革新の農園つが、国をまたいで「甘さ際立ち」コーヒーを作つたのです。また二五年ちたて一周して「追いついてきたのかと思つました。

その農園とは、ブラジル「カルモ・デ・ミナス農園」とロシニア「サンチュアリオ農園」です。この二つが合同で「スターダ・ルメ種」を栽培し精製したのが今回の商品です。サンチュアリオ農園の定番の「ブルボン種」は「ミネラル感」が売られたのです。ここで敢えてブラジルの土に依存して「甘さを強調したのは意義ある大転換ですね。

通信販売概要 コーヒー豆送料

400gまで『ヤマト・メール便』 ¥2000
600gまで『ゆうメール』 ¥3500
『ヤマト宅急便』または『ゆうパック』

東北・関東・信越・北陸・東海 ¥780 近畿 ¥880
中国・四国 ¥990 北海道・九州 ¥1190 沖縄 ¥1300

★豆代金が¥17000を超える場合は送料無料★

通信販売のお知らせ 100g 価格

↓下段3kg以上コーヒー豆お買い上げ時の割引値

ブラジル産

山本農園W18	¥450 ↓ ¥380
山本農園ピーベリー	¥500 ↓ ¥420
N17 深煎り	¥380 ↓ ¥320
イーペー (I.P.) 農園イエローブルボン	¥450 ↓ ¥410
カルモ・デ・ミナス農園スターダン・ルメ種	限定30kg ¥840

アフリカ産

モカ・イリガチエフェ	¥580 ↓ ¥490
キリマン・カタル農園	¥500 ↓ ¥420

その他中南米アジア

マンデリン・ローズファーム農園	¥550 ↓ ¥440
グアテマラ・インヘルト農園ブルボン種	¥640 ↓ ¥590
グアテマラ・カスカハール農園	¥490 ↓ ¥410
コロンビア・サンチュアリオ農園ブルボン種	¥470 ↓ ¥400

サービスブレンド

※スタブレは1kgまで

スタブレ 200g	¥400
スタブレ 500g	¥880
スタブレ 1kg	¥1540

★「グーグルマップ」で検索できます。スタコーヒーまたは珈琲工房須田で探せます。

<http://sudacoffee.com/>
珈琲工房須田 0279-84-6642
sudadasu@hotmail.com